

早生樹最前線Ⅱ-1

2020年2月28日(金)13:30~17:05

会場:九州大学椎木講堂

政府が提唱する林業イノベーションに一世代で林業経営と施業育成の省力化を推進する内容に沿う国産早生樹の取り組みが現在どのように進んでいるか、実用化に向けて植栽と育林、伐採後の木材利用の各地の現状をお聞きいただき、山林所有者の再造林や短伐期での利用へ活用いただければ幸いです。

開会の辞 松村順司 国産早生樹連絡会 会長
来賓挨拶 本郷浩二 林野庁長官

1. 早生樹の商品展開と実用化に向けた活動 (14:00~15:20)

- ①(協)福岡・大川家具工業会が取り組む「SOUSEI」PJ活動
(株)丸仙工業 社長 田中 智範
- ②大川が仕掛ける早生樹と家具・建材・資材の海外販路開拓
大川化粧合板協同組合 理事長 全国天然木化粧合板工業共同組合連合会 副会長 (有)トマト 社長 池末 和海
- ③荒廃農地対策と木質材料原料としてのセンダン 京都府立大学大学院生命環境科学研究科 助教 糟谷 信彦
- ④早生樹の実用化に向けた活動の重要性 パナソニックライフソリューションズ創研(株)上席コンサルタント 中ノ森 哲朗
* 質疑応答 (15:20~15:30)

2. 林業への取り組み提言に向けた実践活動 (15:45~16:45)

- ①センダンの育成と経済性
熊本県林業研究・研修センター 育林環境部長 横尾 謙一郎
 - ②センダン植栽の普及拡大と育林技術の確立を目指して
センダン未来研究会 代表 福田 国弘
 - ③チャンチンモドキ、ユリノキの育成
大分県農林水産研究指導センター 林業研究部 主幹研究員 佐保 公隆
- * 質疑応答 (16:45~17:00)
閉会の辞
懇親会 (17:30~19:30)

○早生樹関連のサンプル展示があります。



アクセス
県道567
九州大学伊都キャンパス
椎木講堂
福岡市西区元岡744
空港、博多、天神から
地下鉄、JR筑肥線で九大学研都市下車
昭和バスで九大ビッグオレンジ前



子供達の植栽



センダン材の商品

主催:日本木材加工技術協会九州支部 国産早生樹連絡会

お申し込み方法等、詳細なご案内 <http://jwta9shu.agr.kyushu-u.ac.jp/fgt/fgt-index.html>